自己点検・評価票の根拠となる資料の例示

根拠となる資料の基本的考え方

- 1. 根拠資料を用意するための参考として項目ごとに例示します。各機関の実情に合わせ、基準項目にふさわしい資料を用意してください。一つの資料が、複数の基準項目の根拠資料となる場合もあります。重複して資料を用意する必要はありません。
- 2. 説明文書は図・表でも構いません。実地審査までに資料がそろわない場合は、取りあ えず口頭説明でも構いません。ただし、後日資料を提出してください。
- 3. 日本語教育機関の告示基準第1条第1項第2号の[学則]を提出してください。学則内で「別に定める」と規定した文書があれば、併せて提出してください。
- 1.1 告示基準適合状況点検表
- 2.1 学校案内(各国語)又はホームページの写し 開示している学校情報
- 2.2 募集代理人一覧(名称,所在地,前年度の実績),代理人による募集活動についての把握方法を説明する文書
 - 募集代理人の選定方法と基準を説明する文書
- 3.1 入学者選考の際の根拠資料等一覧,募集要項 入学選考の体制の説明文書
- 3.2 面接・調査の記録や報告書等 入学選考の体制の説明文書
- 4.1 募集要項(各国語)等入学希望者又は経費支弁者に対し出願以前に配布した書類
- 4.2 返還規程、募集要項、ホームページの写し(各国語)
- 4.3 入学志願者に理解できる言語による要項,学校案内等
- 5.1 日本社会の理解と適応のため実施した取組の実施報告書(この取組にはボランティア 活動への参加や公開講座等への取組による社会貢献・地域貢献も含まれる。) オリエンテーション等での配布物等
- 5.2 進路指導担当者一覧,進路指導の記録等 進路指導要領,進学・就職状況の説明文書
- 5.3 規程, 文書化された申合せ, 教職員便覧, 学生便覧等
- 5.4 指導の実施記録等, 学生便覧 指導, 伝達の目的と想定する結果及び現状についての説明文書
- 5.5 実施記録等 不法残留者, 資格外活動違反者, 犯罪関与者, 所在不明者の発生状況についての文書
- 6.1 校長, 主任教員, 専任教員, 非常勤教員の職務内容を記載した文書等
- 6.2 研修等実施記録等(実施日,研修の対象と参加者数,講師/指導者名,研修内容,効果等)
- 6.3 評価者、評価基準、評価方法、実施期間等の実施記録等

- 7.1 コース概要、レベルについての説明等
- 7.2 クラス編成の方法、基準等の文書、クラス名簿(出席簿)等
- 7.3 コース別授業時間割,教員別授業担当時間割
- 7.4 授業記録簿等
- 7.5 学年暦, 試験等の日程表, 学生の成績表, 測定・評価結果の記録
- 7.6 達成度の振り返り記録、学生アンケート、学生との面談記録等
- 8.1 (実地審査で確認)
- 8.2 (実地審査で確認)
- 8.3 設置状況の記録・図面(実地審査で整備状況を確認)
- 9.1 健康保険への加入状況一覧表(全員加入の把握の仕方確認)
- 9.2 規程, 申合せ文書, 教職員便覧, 学生便覧等
- 9.3 規程, 申合せ文書, 教職員便覧, 学生便覧等
- 10.1 担当者の確認資料(教職員に周知されていること。)
- 10.2 実施記録等
- 10.3 個人情報保護規程 保護規程を教職員に周知する取組の説明文書
- 10.4 文書等発信記録,提出文書写し